

4 切る・刺さる

「切る・刺さる」は、成人と子どもでも多く発生しています

高齢者

○せん定ハサミで木の根元を切断しようとして、手にケガをした。

成人

○フタを開けようとして力を加えた際に、缶詰のふちで手をケガした。

○浴室のドアの不具合で出られず、ガラス製の扉が壊れ手をケガした。

子ども・乳幼児等

○ダンボールをカッターで切断中に手をケガした。

予防対策

○刃物や鋭利な物に注意しましょう

・刃物や先端が鋭利な物を使用するときは、力任せにせず、注意しながら作業しましょう

○工具類に注意しましょう

・電動工具での事故は大ケガになることがありますので、取扱いには注意しましょう

○危険なものは収納するようにしましょう

・子どもは何にでも興味を持って遊び道具にしますので、手の届かない場所に収納しましょう

☆「切る・刺さる」は出血が伴うことが多いため、止血等の応急手当を身に付けましょう